

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 福山鑄造株式会社	住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒714-0048 岡山県笠岡市緑町3番2
----	-------------------------	----	---

本票作成	部署名：生産管理部
------	-----------

主たる業種	分類コード	22	業種名：鉄鋼業
-------	-------	----	---------

事業の概要	鑄鉄鑄物製造業（鑄鉄管、可鍛鑄鉄を除く） 従業員：約90人
-------	-------------------------------

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	笠岡工場	岡山県笠岡市緑町3番2

特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)
------------	--

温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 2 年度)	(令和 3)年度排出量	目標年度(令和 5 年度)
	5,311 t CO ₂	6,805 t CO ₂	5,152 t CO ₂

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和 3)年度排出量
	①	笠岡工場	6,805 t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：	令和 3 年度	～	令和 5 年度	(3 箇年度)
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(3)年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	12.0 %	3.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	<input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 溶解重量 (t)	原単位当たり排出量		
		基準年度	(3)年度	目標年度
		0.656 t CO ₂ /(t)	0.577 t CO ₂ /(t)	0.636 t CO ₂ /(t)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和 3 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

・コロナ禍等から回復しつつある中で、生産量は対基準年度比146%まで回復した。CO₂削減は目標である原単位基準で12%減となり、目標を上回り達成することができた。

・CO₂総排出量は、基準年度対比128%と増加したが、きめ細やかな省エネに努めたことで生産量の増加(146%)に比べ、低く抑えることができた。

【推進体制】

- ・省エネルギー管理組織：代表者をトップに省エネ活動を全員参加で実施する。
- ・省エネルギー委員会：エネルギー使用について、分析、検証を行い省エネを実施する。
- ・不良品低減委員会設置：製造工程から見直し実施、不良品の低減、歩留まりの向上に努める。
- ・省エネルギーに関する専門家から、機会あるごとに診断を受ける。
電力会社によるエネルギー及び設備診断実施等。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
笠岡工場	<p>(令和3年度実施分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工場の照明をLED等、高効率機に更新した。 ・電動機、ポンプの耐用年数を考慮して順次、高効率機へ更新した。 ・空気圧縮機75kw機を非常予備機として停止運用する。 ・溶解炉立上げを生産量の増減に伴い、3基中1基を年間20%の停止運用を検討、実施した。 <p>(今後実施予定分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工場の照明をLED等、高効率機に更新する。 ・電動機、ポンプの耐用年数を考慮して順次、高効率機へ更新する。 ・変圧器をトップランナー機に更新する。(中長期計画作成、承認済み) ・3Dプリンター、三次元CADの活用等により歩留まりを向上する。 ・生産量の増減に伴いCO₂の発生量は大きく変動する。溶解炉の運用を見直し検討する事で、CO₂排出量の削減に努める。

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

継続事項

- ・冷暖房の消費電力低減のため、クールビズ・ウォームビズ運動に取り組む。
- ・社有車及び私有車に対して、アイドリングストップ運動を啓蒙する。
- ・岡山県主催のライトダウンキャンペーンに参加する。